

スポーツで育む心技体



4月20日(日)に(公財)町スポーツ連盟および町スポーツ少年団の主催で、養老町スポーツ少年団結団式が開催されました。町内すべてのスポーツ少年団が参加し、新年度の活動に向け、団員、指導者、保護者が一体となって目標達成に向けて励むことを誓い、団員のモチベーションを高めるとともにスポーツ少年団の活動を地域に根付いたものとしていく機会としました。式では、5人の代表者により「スポーツをとおして健康な身体と心を養い、自分の力を伸ばす努力をします」と誓いの言葉が読み上げられました。三世代スポーツ交流会も同時に開催され、参加者はモルック、ペタンク、バルシューレの体験をとおして親睦を深めました。

芸能の魅力幅広く伝える機会に



4月29日(火)に町民会館において、町芸能協会の主催で第41回芸能大会が開催されました。17団体が出演し、演奏や演舞などを披露し、これまでの練習の成果を発表しました。今回は特別出演や友情出演、特別企画により、池辺こども園の園児による唄や踊り、シャル・ウィ・ダンスによる社交ダンス、鳳声会による雅楽、落語、養老象鼻山太鼓による演舞も披露され、会場を盛り上げました。鑑賞し合い、たたえ合うことで、今後さらに技術を磨き上げていくための意欲向上へと繋げました。広く文化・芸能の魅力を発信し、更なる発展に寄与するとともに、これから先へと残していくために大きな役割を果たしました。

町民と行政の架け橋として奔走した18年間



18年間にわたり行政相談委員を務め、制度の発展に寄与した西脇寛樹さん(写真中央)に対し、総務大臣から感謝状が贈呈され、5月2日(金)に総務省岐阜行政監視行政相談センターの川合清和所長から西脇さんへ手渡されました。西脇さんは「当初は何をしたらいいかわからず受け身でしたが、自分から発信するようになってからは活動も広がり、住民の相談に乗る機会も増えました。長いようであるという間の充実した18年間でした」と振り返りました。川合所長は「県下でも早期に実施していただいた出前教室をはじめ、行政全般における情報発信など、今後にも繋がる活動に尽力していただきました」と功績をたたえました。

行政相談委員をご存じですか？

行政相談委員は、総務大臣から任命され、国の行政機関などに対する要望や苦情などの相談相手となってもらえることができる民間の有識者です。町では、現在、西脇敏廣さん(令和5年4月～)と今津宏文さん(令和7年5月～)が行政相談委員として皆さまの相談に応じています。

毎月第2水曜日の13時から16時まで、町老人福祉センターにて定例相談所を開設し、行政相談を実施しています。相談は無料で秘密は厳守されますので、お気軽にご利用ください。詳細はP26に掲載している各種無料相談の表をご覧ください、ご確認ください。



西脇敏廣さん



今津宏文さん